



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

国際会長主題	「Y' s Men with the World' 」	「世界とともにワイズメン」
スローガン	「Heal the World with Love and Dignity」	「愛と尊厳で世界を癒そう」
アジア太平洋地域主題	「Make a difference」	「変化をもたらそう」
西日本区理事主題	「Challenges for the future 未来への挑戦」	
中部部長主題	「楽しくやろう ワイズの活動 地域とYMCAと共に」	
クラブ会長主題	「YMCAに笑顔。ワイズに笑顔。そしてみんなに笑顔」	

がんばれ日本 がんばるワイズ

2022年5月号

<今月の聖句>

だから、明日のことまで思い悩むな。明日のことは明日自らが思い悩む。その日の苦勞は、その日だけで十分である。

マタイによる福音所 6 勝 34 節

クラブホームページ <http://www.ys-chubu.jp/main/gburiten/grampus2021-2022.pdf>

2022年5月例会・他ご案内

@5月第1例会・合同例会 (担当 松原)

- と き：5月21日(土)～22日(日)
 ところ：京都・伏見/三条
 ・東稜クラブとの合同例会
 ・21日十石船での松本酒造酒蔵と水辺が美しいコース巡り
 ・22日京都祇園花月観覧らの予定

@5月第2例会・WEB例会(担当 服部)

- と き：5月12日(木) 20:00～
 ところ：ZOOM例会

@リーダートレーニング支援(担当 坂口)

- と き：5月3日(火・祝)～4日(水・祝)
 ところ：日和田キャンプ場
 ・3日の夕食支援とキャンプ場整備

@一泊例会

- と き：7月9日(土)～10日(日)
 ところ：日和田キャンプ場
 ・詳細は後日案内予定

4月例会	例 会 出 席 状 況				B F ポイント		クラブファンド (月)	
	在 席 者	15 名	第 1 例 会	12 名	当 月 ・ 切 手	-	ニコ BOX ノート	-
	例会出席者	12 名	第 2 例 会	12 名	当 月 ・ 現 金	-	感 謝 ファンド	-
	当月出席率	80 %	そ の 他	9 名	累 計	-	累 計	-

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

=強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う=

第1例会レポート



日時：4月7日（木）20:00～21:00

場所：ZOOM 例会

出席者：荒川、三井、原、服部、坂口、早川、
遠藤、信田、松原、坂野、阿部、高田

欠席者：青木(休会中)、下村、吉田

ドライバー；服部



1 卓話

講師 阿部一雄君

「ほんとうのバリアフリー建築」 出版記念卓話

2002年オートバイレース中の事故により、突然車いす生活者となりました。以後様々な障壁(バリア)に直面し、心の葛藤を繰り返した後、車いす建築士として健常者と障がい者、両方の視点で暮らしや建築を考えるようになりました。

現在日本には963万人(2020年現在)の障がい者がいると同時に、先進7か国の中で最も高い超高齢化社会に直面しています。誰もが老い、事故や病気になるかもしれません。障がいや高齢はもはや「日常」であり「特別なこと」、「存在」ではありません。そうした課題に社会と高齢者・障害者をつなぐバリアフリーコーディネーターと呼ぶ通訳のような存在が必要と考え、バリアフリーコーディネーターの役割を本の中でも伝えています。

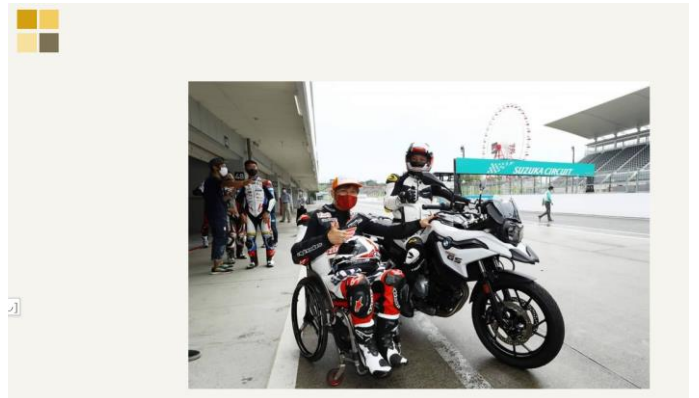
更に、最初からバリアフリーの要素を建築設計に取り入れておけば、特別なことを施さなくても大半のバリアフリーに対応できることが分かってきています。そうした人材(建築士)も不足しており、街の中で「建築とバリアフリーの不一致」が度々見受けられる訳です。

こうしたバリアフリーコーディネーターの対応がソフトによるバリアフリー、建築的工夫による対応をハードによるバリアフリーと捉え、本の中で考え

を伝えています。

また、講談社が発刊する車いす建築士が主人公の漫画「パーフェクトワールド」の主人公モデルとして協力し、後にドラマ化(関西テレビ 主演 松坂桃李/山本美月)と映画化(松竹 主演 EXILE 岩田剛典/杉咲花)され、取材協力してきた。それら取材協力で得られた体験も含め、卓話の中で皆さんにお話させて頂きました。

生活、仕事を通じて健常者と障がい者両方の目線で考えたてきた経験を基に「本当のバリアフリー建築」とは何かを本にまとめ、バリアフリーがソーシャルインクルージョン社会に適応できるよう伝えていく必要性を伝えます。



卓話概要

書記代行 三井

- ・名古屋で創業明治38年の阿部建設の5代目社長
- ・2050年までの超高齢者社会構造の変化と今後の高齢者と障害者の増加について説明
- ・建築と福祉の不一致の現状を説明
- ・バリアフリーがなぜ進まないのは一般家庭規模では法律での規制がない
- ・自らの経験を踏まえバリアフリーコーディネーターの必要性を観念図、玄関、トイレ、浴室らチェックポイントらを用いて説明。
- ・車椅子建築士が誕生するまで建築士と障がい者の二つの視点で設計と建築
- ・これから良い家とはだれもが暮らしやすく心地良いことがベスト

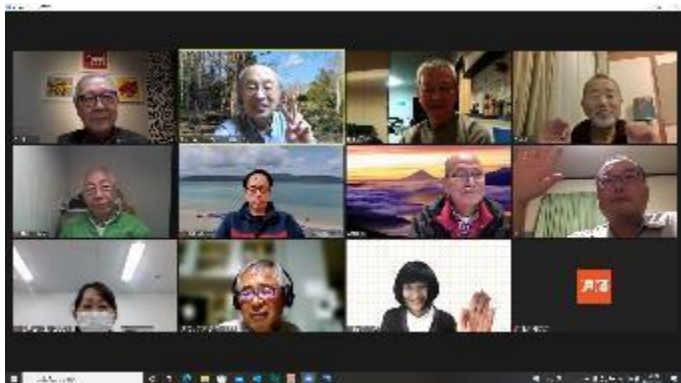
2 4月以降の予定検討(例会、イベント等)

- ・「まき割りキャンプ」日和田キャンプ場 4月9～10日(土、日)の予定は残雪のため中止となり来週火曜日に日和田から荒川、遠藤の両君で綿菓子機引き取る予定とする。
- ・4月第2例会 4月21日(木) ZOOM
- ・中部EMC・YYYフォーラム「デイキャンプ交流会」4月23日(土)10:30～15:00 戸田川緑地公園・子供キャンプ場坂口君が食事の用意をする。
- ・リーダートレーニング日和田キャンプ場 5月3～5日(祝)クラブとして3～4日に参加材料費確認をして食事の用意
- ・5月第2例会 5月12日(木) ZOOM
- ・5月第1例会 東稜クラブ合同例会・京都

5月21～22日(土、日)

- 3 次期一泊例会について 次期会長 阿部君
・7月9日(土)森のホテルを主な宿泊ホテルとし日和田キャンプ場で実施
- 4 西日本区、中部より連絡事項
・西日本区大会/岡山 6月11日(土) 服部、早川、荒川の3名が出席予定
- 5 YMCAより(遠藤主事)
・5月のリトレが35名以上の見通し
・三井よりタケノコを提供
- 6 その他
・下村君へ慶弔費規定にてお悔やみとして10,000円出金とする

第2例会・オンライン例会議事録



- 日時: 4月21日(木) 20:00～21:00
場所: ZOOM 例会
出席者: 服部、荒川、信田、早川、遠藤、高田、吉田、松原、坂野、坂口、三井、下村
欠席者: 青木(休会中) 阿部、原

書記代行 三井

- 1 4月以降の予定検討(例会、イベント等)
・中部 EMC・YYY フォーラム「デイキャンプ交流会 4月23日(土) 10:30～15:00 戸田川緑地公園・子供キャンプ場 参加会費は1,000円
・坂口君が料理担当 160名程度の参加予定 クラブメンバーの出席確認
・リーダートレーニング 日和田キャンプ場 5月3～5日(祝) 3～4日食事支援 吉田、荒川、信田、坂口 松原 高田の参加予定
・5月第2例会 5月12日(木) ZOOM
・5月第1例会 東稜クラブ合同例会・京都 5月21～22日(土、日) 出席確認 合同例会について松原君より説明、詳細は後日案内とする。
・6月第1例会 6月2日(木) ZOOM
・西日本区大会(岡山) 6月11日(土) 服部 荒川 早川が出席
・6月第2例会 6月16日(木) ZOOM 21～22年度 事業報告、決算報告
- 3 次期一泊例会について 次期会長 阿部君
・7月9日～10日木曾福島および日和田キャンプ場
- 4 西日本区、中部より連絡事項
・ウクライナ緊急支援としてクラブより3万円を寄付することを了承

5 YMCAより(遠藤担当主事)

- ・リーダートレーニング 日和田キャンプ場 5月3日～5日
- 6 その他
・原稿依頼
遠藤/YMCA たり 松原/デイキャンプ 坂口/日和田チャンネル

YMCA・ワイズフェスティバル デイキャンプ交流会報告

日時: 4月23日(土) 10:00～13:00
場所: 戸田川緑地公園こどもキャンプ広場
出席者: 荒川+メネ、信田、遠藤、坂口、吉田、高田+メネ、服部+メネ、早川+メネ、坂野+メネ+コメ 松原+メネ

※ 坂口君監修のYouTube「日和田チャンネル」にデイキャンプ動画あります。下記サイトからアクセスして御覧ください。そして登録してください。

[日和田ちゃんねる - YouTube](#)

デイキャンプ交流会は大盛況

服部庄三

YMCAに集う人たちに広く声をかけ、「デイキャンプ交流会」が開催されました。雨の日が続く中幸運にも1日晴れの日となり、過去のリーダー達を含めYMCAに集う人たち約160名が参加しました。



ベテランの我がクラブ坂口君が陣頭指揮を取り、焼肉、焼きそば、カレー等の献立。特にカレーと飯盒(はんごう)は現役リーダー達の担当で悪戦苦闘しながらも、楽しく励んでいました。



またグランパスからは恒例の「綿菓子」を提供、子どもたちの行列ができました。後半はキャンプソングとゲーム。現役リーダー達の知らない歌、ゲームもあり、受け繋

いよいよ大切さを痛感しました。今後しばらくYMCAから離れていた過去のリーダー達を中心に、輪が広がっていくことを期待し、次回につなげていきたいと思ひます。



皆さんへ

会友 堀 里美さん(シジミさん)

4月23日(土)YMCA・ワイズフェスティバルデイキャンプ交流会に参加させていただきました。好天に恵まれ、リーダーOB・OG、元職員、ワイズなど、Yに関わる160名近い方が参加された盛大な会でした。私も小学生の時から一緒にキャンプに行っていたメンバー仲間や昔のリーダーに声をかけさせていただきました。

私自身は、昨年夏の学童キャンプ、リーダートレーニング、120周年バンド、そして、今回のフェスティバルと1年通して久々にYMCAを満喫しています。



フェスティバルでは、タコさん(加藤明宏さん)と共にゲーム&ソングを担当、他の担当の方々と何度もZOOMで会議を行いました。今は、中部圏のYMCAで深い繋がりがあるようで清水さんや山内さんが、いつも温かく会議を見守ってくださったことにYMCAに対する愛情を感じました。

私は、仕事の都合で13時30分過ぎにしか行けませんでした。タコさんとの何十年ぶりのゲームや歌の指導はとても楽しく、参加の皆さんの状況を見ながらタコさんと「あ・うんの呼吸」で選んだ『SMILE』『一人のぞうさん』を皆さんが楽しんで下さったのが嬉しかったです。

また、ほっぺさん(戸田さん)のハレルヤでウクライナの人々を遠く離れたこの名古屋からみんなで

思うことができ、1日も早くウクライナの皆さんに平穏な日々が戻ることを願ってやみません。

個人的には、私がYに入った時の最初のリーダーこうすけ(坂口さん)のチクサクエールとYキャンコールを聞けて小学生野外活動クラブの例会の解散時を思い出し涙が出そうでした。

今回定員があるとのことで声をかけられなかった元メンバー仲間、元リーダー仲間、元職員仲間がいます。来年には、もっとたくさん声をかけたいと思ひます。

皆さん、お疲れ様でした。

ディキャンプ交流会に参加しました

松原 行謙

戸田川緑地は初めてですが名二環が延長したのでとてもスムーズに行け便利でした。準備段階からのスタッフの皆さんご苦労様でした。当日参加されたYMCA関係者の仲間たちも久しぶりの再会という感じで晴天の下、楽しい語らいの輪があちこちで出来良き1日でした。



会友の皆さん

もっとも食べる時以外はマスク着用なのでわからない人はわからない状態ですがわからないまま楽しめました。小さな子どもからリーダー、そしてワイズやOG・OBが奮闘してこしらえたキャンプ飯はビール無しでも美味しく頂けるという不思議な状態でした。多くの仲間との触れ合いや緑や青空に酔いました。そして最後の功祐のキャンプコール良かったよ!!!

2022年度日本語学院入学式



荒川恭次

2022年4月7日(木)名古屋YMCA日本語学院の入学式が執り行われました。私はチューター担当として参列しました。今回は第一回ということで30名の多国籍留学生が集まりました。初級のグループ懇談会に参加しましたが、ここは日本語学校ですので共通語は日本語。ホント安心です。学生たちは何とか日本人の私に意思を伝えようと、たどたどしい日本語で話しかけます。彼らが何を伝えたいかを感じてゆっくり返答すれば、意思が通じた喜びが彼らの顔に浮かびます。

チューターの役割は彼らにどんどん日本語を話す機会を与え、先生ではなく私たち生の日本人の日本語を聞かせることです。彼ら学生たちの日本語学院入学の目的は様々です。日本の企業に入社するため、日本の学校(大学・専門学校)で勉強するため、日本で家庭を持つため等々。学生たちの役に立てればという気持ちと異文化交流ということで、彼らの国(地域)の習慣を知ることができる面白い機会と捉えています。2年後3年後彼らの成長を見るのが楽しみです。



当初の計画案図

荒川恭次

4月12日(火)日和田キャンプ場に今回リニューアル工事を依頼する予定の業者との打ち合わせに遠藤さんと行ってきました。上図のこちらの希望とする設備が設置できるのか、現状把握を目的として

寸法を当たってきました。設備を構築する場合、設備の注文者の意思(希望)と作る(施行する)側の意思(人物金スキル)が一致しないと良いものが出来ません。そしてそれは最初が肝心です。

現状の寸法を図っていくと、やはりこちらの希望とする設備が設置できない部分が出てきました。それは現状の寸法が小さいために出来ない場合と本館本体の構造上、強度不足が生じるために出来ないことが分かってきました。新築の場合は全設備を考慮した建築構造とできますが、リニューアルの場合は現状の構造を維持させる必要から、慎重に対応せざるを得ません。あとは注文者と施行者の妥協点をどこで一致させるかを探る作業がこれからの課題です。みなさんに早く新設備を見せたいものです。



まだ雪の残る本館北側

YMCAたより

今年は日和田キャンプ場の改修工事を予定しています。はじめてのキャンプという、ファミリーにも使いやすいよう、トイレ、シャワーの改修を進めています。昨年度から実施しているファミリーのキャンプには多くの予約がありニーズが高さを感じます。昨年の参加者の方からは、他の家族とも交流したいと意見がありました。新たな人との繋がり、交流がYMCAのファミリーキャンプに求められているものだと感じています。今年の夏も、お力添えよろしくお願いたします。

- ・5月行事 3日(火)~5日(木)
日和田リーダートレーニング



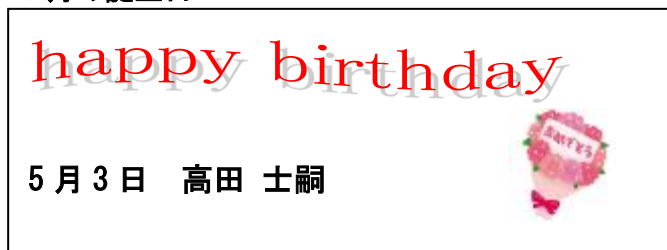
名古屋グランパスクラブ
担当主事 遠藤美恵子

今後の予定

- ・6月第1例会 6月2日(木) ZOOM
- ・西日本区大会(岡山) 6月11日(土)
- ・6月第2例会 6月16日(木) ZOOM
- 2021-22年度 事業報告、決算報告
- ・一泊例会/日和田キャンプ場 7/9~10(土、日)

そ の 他

1. 5月の誕生日



3. 日本語学院留学生支援物資応募依頼

- ・不織布マスク・フェイスシールド サイズ問わず
 - ・体温計 仕様・タイプ問わず
 - ・エタノール製剤(35%以上含有品)、
 - ・界面活性剤成分含有製品、
 - ・次亜塩素酸水(80ppm以上品)
 - ・除菌用ウェットティッシュ・使い捨て手袋
(**食品衛生法適合品**)
 - ・その他、コロナ対応サニテーション全般品
 - ・余っている贈答品等のインスタント麺、缶詰、乾燥品らとその他、日持ちする食品類。
- ※ 本館又は遠藤担当主事へ各自持参してください

2. 例会等出席状況

	氏名	4 / 7 第一例会・卓話	4 / 21 第二例会・WEB例会	4 / 23 中部EMCデイキャンプ交流会	/
1	青木 哲史				
2	阿部 一雄	○			
3	荒川 恭次	○	○	○	
4	遠藤恵美子	○	○	○	
5	坂口 功祐	○	○	○	
6	信田伊知郎	○	○	○	
7	下村 明子		○		
8	高田 士嗣	○	○	○	
9	服部 庄三	○	○	○	
10	原 晃	○			
11	早川 政人	○	○	○	
12	坂野 清治	○	○	○	
13	松原 行謙	○	○	○	
14	三井 秀和	○	○		
15	吉田 一誠		○	○	
	ゲスト			9	
	計	12	12	19	

4. ポジティブネットYMCA 国際協力募金

<第2次ウクライナ緊急支援募金のご案内>

◆ 募金期間

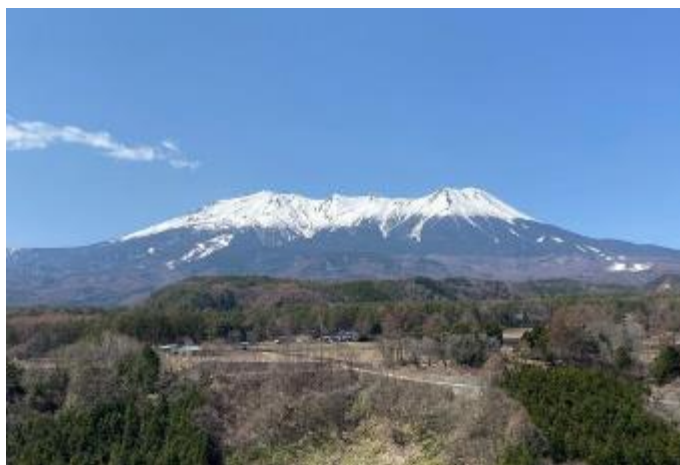
2022年5月1日～8月31日

◆ 募金用途

- (1) 日本のYMCAとヨーロッパ諸国のYMCAが連携し、日本への避難を希望するウクライナの方、ご家族等の呼び寄せを希望される日本の方に、出国から来日までのトータルなサポートとケアを行います。ウクライナから近隣諸国への移動、ビザの申請、出国、渡航チケットの手配・費用の支援、来日後の生活のサポートを、一人ひとりの不安や希望を聞き取り、近隣YMCAや関係団体と協力しながら行います
- (2) ウクライナYMCAが行う、爆撃地や攻撃を受ける可能性のある居住地域から国内避難する人々への支援活動のために用います。ウクライナYMCAは国内25拠点を有して、宿泊場所提供、食品、衣類、医薬品、衛生製品を提供しています。また、恐怖心・トラウマを抱える子どもと若者に、心理的、社会的な緊急サポートを行います。
- (3) ウクライナ近隣諸国のYMCAが行う、国外に避難するウクライナの人びとへの緊急生活支援のために用います。

◆ 募金はこちらへ

[公益財団法人 日本YMCA 同盟 【ウクライナ募金】\(asp-bridge.net\)](http://公益財団法人日本YMCA同盟【ウクライナ募金】(asp-bridge.net))



日和田調査時の御岳山は絶景でした。